

2014年5月期 第1四半期 決算概要

- 売上高は51,212百万円(前年同期比△0.1%)と横ばい
- インソーシング(委託・請負)は委託領域の拡張、民間企業からの受託増加で粗利率が上昇
- アウトプレースメント(再就職支援)では前期の大幅な受注増が一部当四半期にも寄与
- グローバルソーシング(海外人材サービス)は北米の景気回復やASEANへの生産シフトなどにより、人材紹介、人材派遣、駐在員の給与計算・労務アウトソーシングなど全事業が伸長
- エキスパートサービス(人材派遣)は受注は回復傾向にあるものの、専門26業務以外の自由化職種で期間制限による契約終了やインソーシングへの切り替え等があり、増収に至らず
- 売上総利益はアウトプレースメント、インソーシングの粗利率上昇、アウトソーシングなどの増収により増加。販管費は一部第2四半期以降への期ずれがあったものの、前年同期とほぼ同水準
- 営業利益は834百万円(+149.0%)、経常利益は798百万円(+141.5%)と大幅な増益、四半期純利益は103百万円と大幅に改善

1. 第1四半期連結業績 (2013年6月1日~2013年8月31日)

(百万円)

	2013年5月期	2014年5月期	増減	増減率
売上高	51,270	51,212	△58	△0.1%
売上総利益 (売上比)	9,517 18.6%	10,032 19.6%	+515 +1.0pt	+5.4%
販売費及び一般管理費 (売上比)	9,181 17.9%	9,197 18.0%	+16 +0.1pt	+0.2%
営業利益 (売上比)	335 0.7%	834 1.6%	+499 +0.9pt	+149.0%
経常利益 (売上比)	330 0.6%	798 1.6%	+468 +1.0pt	+141.5%
税金等調整前四半期純利益 (売上比)	306 0.6%	778 1.5%	+471 +0.9pt	+153.7%
四半期純損益 (売上比)	△193 -	103 0.2%	+297 -	-
1株当たり四半期純損益	△517円74銭	276円03銭	+793円77銭	-

2. セグメント別連結業績 (セグメント間取引消去前)

(百万円)

	売上高	前年同期比	営業損益	前年同期比
HRソリューション	50,753	△0.6%	1,798	+23.0%
エキスパートサービス(人材派遣) インソーシング(委託・請負)他	43,140	△2.9%	653	+8.3%
エキスパートサービス(人材派遣)	31,169	△5.5%	653	+8.3%
インソーシング(委託・請負)	9,327	+1.9%		
HRコンサルティング、教育・研修他	1,013	+10.6%		
プレース&サーチ(人材紹介)	762	+2.5%		
グローバルソーシング(海外人材サービス)	866	+29.7%		
アウトプレースメント(再就職支援)	3,060	+12.3%	613	+58.0%
アウトソーシング	4,552	+17.1%	530	+13.1%
ライフソリューション パブリックソリューション シェアード	1,194	+21.0%	△19	-
消去又は全社	△735	-	△944	-
合計	51,212	△0.1%	834	+149.0%

●セグメント別業績

※()内は前年同期比

HRソリューション

エキスパートサービス(人材派遣)、インソーシング(委託・請負)他

売上高 43,140 百万円(△2.9%) 営業利益 653 百万円(+8.3%)

[エキスパートサービス]

売上高 31,169 百万円(△5.5%)

- 企業の業績回復を受け、金融やメーカーをはじめとする幅広い業界で受注は回復傾向
- アベノミクス影響や NISA(少額投資非課税制度)対応で金融事務の需要が急増、IT 関連などの専門職派遣も堅調に推移した一方、自由化職種の期間制限による契約終了やインソーシングへの切替え等もあり、増収には至らず
- 2013 年 9 月に(株)ジャックスの子会社であった(株)サポートを完全子会社化したほか、富士火災海上保険(株)の子会社である富士火災ビジネスソリューションズ(株)の人材派遣事業を(株)パソナが譲り受けるなど、専門人材と顧客基盤の更なる拡充を進める

[インソーシング]

売上高 9,327 百万円(+1.9%)

- 企業の業務効率化やコスト競争力向上のニーズを受け、業務分析のコンサルティングに注力し、提案を強化
- グループ連携と組織横断的な業務改善提案を推進したほか、クラウド技術を活用した情報管理システム構築なども進め、BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)の提案領域を拡張
- キャプラン(株)の子会社である(株)アサヒビールコミュニケーションズの商品受発注業務の受託等も寄与した結果、民間企業からの受託が大幅に増加
- 官公庁・自治体等のパブリック分野では、予算終了に伴って緊急雇用案件が減少した一方、行政事務代行の受託は前期同様順調に拡大。全体では民間の割合増加により収益性が高まる

[HR コンサルティング、教育・研修他]

売上高 1,013 百万円(+10.6%)

- 「J プレゼンスアカデミー」を運営するキャプラン(株)を中心に提案やコンサルティングを推進し、コミュニケーションやマネジメント研修などが増加
- 企業の人材一元管理を支援するタレントマネジメントシステムの導入企業およびユーザー数が増加

[プレース&サーチ(人材紹介)]

売上高 762 百万円(+2.5%)

- 企業業績の回復に伴い人材需要が増大し、製造業、IT 関連をはじめ幅広い業界で求人が増加
- 求人増に対応して Web リニューアルなどにより人材募集を強化。売上に繋がるまでのタイムラグがあるもののきめ細かいキャリアカウンセリングに注力し、コンサルタント 1 人当たりの成約件数が増加

[グローバルソーシング(海外人材サービス)]

売上高 866 百万円(+29.7%)

- 北米の景気回復に伴う製造業の再進出や、ASEAN への生産拠点移転などにより、海外における日系企業の人材需要は堅調に推移
- 中国やインドで人材紹介が伸長したほか、人材派遣も北米や台湾で営業を再強化したことにより増収
- 駐在員の給与計算・労務を一括管理するアウトソーシングサービスでも、顧客の日本本社と現地法人双方のニーズを汲み取った営業戦略が奏功し、北米や中国で受託が増大

当セグメントの売上高は減収となったものの、グローバルソーシングの増収影響やインソーシングの粗利率上昇によって売上総利益は微増、退職給付費用の減少や期ずれによって販管費が抑制された結果、営業利益は増益

アウトプレースメント(再就職支援)

売上高 3,060 百万円(+12.3%) 営業利益 613 百万円(+58.0%)

- 前期は2012年7月より急増した受注がリーマン・ショック時に次ぐ高水準で推移したが、景気回復の見通しが強まってきたことから、当四半期の受注は緩やかに減少
- 売上高を按分計上していることに加え、生産拠点の海外移転や事業構造変化に伴う雇用調整による需要が底堅く、増収
- きめ細かいキャリアカウンセリングや新規求人開拓に注力したことによる再就職決定の早期化に加えて、機動的な人員配置によるコストコントロールにより、粗利率が前年同期比で上昇し、営業利益は大幅な増益

アウトソーシング

売上高 4,552 百万円(+17.1%) 営業利益 530 百万円(+13.1%)

- 主力の福利厚生事業はメニュー拡充により会員が順調に増加
- 報奨金等をポイント化して管理・運営するインセンティブ事業も堅調に推移
- 取引先と協働で個人顧客向けサービスを展開するパーソナル事業においても会員が順調に増加
- 2012年7月から連結した(株)ベネフィットワン・ヘルスケアのヘルスケア事業も増収に寄与

ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアード

売上高 1,194 百万円(+21.0%) 営業損失 △19 百万円(前年同期は営業利益 40 百万円)

- ライフソリューションは、保育関連事業の新規保育所開設や新規受託による増収や、2013年5月に(株)パソナソーシングから福祉介護・家事代行業を承継した(株)パソナライフケアが加わったことなどにより、増収
- 利益面では、保育関連事業の新規大型施設開業に伴う人件費・募集費の増加や、前期に地域活性化事業を立ち上げた(株)パソナふるさとインキュベーションのコストが嵩んだことにより、営業損失

消去又は全社

売上高 △735 百万円 営業利益 △944 百万円

- グループ間取引と持株会社(株)パソナグループの販管費を含む
- 前年同期は大阪のグループ拠点開設に伴うコスト等があったため、営業利益は改善

3. 財政・投資の状況

● 財政の状況

(百万円)

	2013年5月期 期末	2014年5月期 1Q末	前期末比		増減要因
			増減	増減率	
流動資産	47,836	46,653	△1,183	△2.5%	現金及び預金の減少 427 百万円、受取手形及び売掛金の減少 539 百万円等
固定資産	23,439	23,158	△280	△1.2%	
資産合計	71,276	69,812	△1,463	△2.1%	
流動負債	33,737	31,747	△1,990	△5.9%	買掛金の減少 1,173 百万円、賞与引当金の減少 842 百万円、長期借入金 の増加 1,142 百万円等
固定負債	11,284	12,299	+1,014	+9.0%	
負債合計	45,022	44,046	△976	△2.2%	
純資産合計	26,253	25,765	△487	△1.9%	四半期純利益 103 百万円、配当金の支払 374 百万円、少数株主持分の減少 207 百万円等
自己資本比率	29.3%	29.6%	+0.3pt		

4. 2014年5月期(2013年6月1日～2014年5月31日) 連結業績予想

当第1四半期は、原価と販管費の一部が第2四半期以降に期ずれしたことに加え、アウトプレースメント(再就職支援)において、受注が前倒しとなったことや、再就職決定の早期化、コストコントロール等によって利益が計画を上回って推移しました。よって第2四半期連結累計期間の業績予想を修正します。

下期については、上記のコストの期ずれ等に加えて、アウトプレースメントの受注も落ち着く見込みであることから、2014年5月期の通期連結業績予想については2013年7月12日に公表した業績予想を据え置きます。

(百万円)

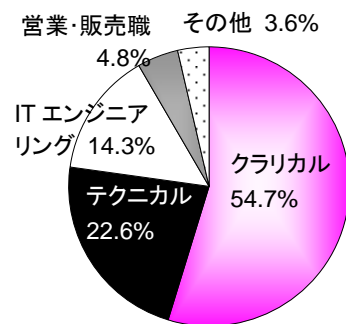
	2013年5月期 通期実績	2014年5月期予想						
		通期	増減	前期比	上期(修正)	前年同期比	下期(修正)	前年同期比
売上高	207,685	222,000	14,314	6.9%	108,500	5.4%	113,500	8.4%
営業利益	3,176	3,430	253	8.0%	880	23.1%	2,550	3.6%
経常利益	3,187	3,320	132	4.2%	820	18.3%	2,500	0.2%
当期純利益	610	480	△130	△21.4%	△110	—	590	△44.6%

5. 参考データ

●エキスパートサービス 職種別連結売上高 (セグメント間取引消去後)

(百万円)

	2013年5月期 1Q	2014年5月期 1Q	前年同期比
クラリカル	18,118	17,016	△6.1%
テクニカル	7,316	7,041	△3.8%
ITエンジニアリング	4,392	4,454	+1.4%
営業・販売職	1,668	1,480	△11.2%
その他エキスパートサービス*	1,300	1,118	△14.0%
合 計	32,795	31,110	△5.1%



2014年5月期1Q 構成比

※前期については一部セグメント組替えに伴う影響を除いています

●連結業績 四半期推移

(百万円)

	2013年5月期				2014年5月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	51,270	51,705	50,585	54,123	51,212			
前年同四半期比	+11.7%	+15.0%	+14.0%	+17.0%	△0.1%			
売上原価	41,753	42,151	40,562	43,141	41,179			
前年同四半期比	+11.6%	+14.5%	+12.3%	+15.5%	△1.4%			
売上総利益	9,517	9,553	10,022	10,982	10,032			
前年同四半期比	+12.1%	+17.1%	+21.5%	+23.3%	+5.4%			
販売費及び一般管理費	9,181	9,174	8,984	9,557	9,197			
前年同四半期比	+16.4%	+14.2%	+13.8%	+19.1%	+0.2%			
営業利益	335	379	1,037	1,424	834			
前年同四半期比	△44.3%	+209.0%	+192.1%	+61.0%	+149.0%			
経常利益	330	362	1,010	1,483	798			
前年同四半期比	△41.0%	+96.5%	+156.8%	+55.7%	+141.5%			
税金等調整前四半期純利益	306	347	1,009	1,539	778			
前年同四半期比	△44.5%	+48.2%	+162.4%	+47.2%	+153.7%			
四半期純損益	△193	△260	160	904	103			
前年同四半期比	-	-	-	+563.1%	-			

●セグメント別売上高 四半期推移

(百万円)

セグメント	2013年5月期				2014年5月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
エキスパートサービス	32,971	32,354	31,206	33,188	31,169			
前年同四半期比	+4.9%	+6.8%	+4.2%	+7.6%	△5.5%			
インソーシング	9,149	9,508	8,902	9,446	9,327			
前年同四半期比	+36.2%	+40.4%	+37.8%	+38.9%	+1.9%			
HRコンサルティング他	916	968	950	1,258	1,013			
前年同四半期比	+85.4%	+110.2%	+158.4%	+183.0%	+10.6%			
プレース&サーチ	743	717	615	792	762			
前年同四半期比	+30.1%	+6.7%	△10.5%	+4.4%	+2.5%			
グローバルソーシング	668	655	912	1,000	866			
前年同四半期比	+17.4%	+30.4%	+68.6%	+40.0%	+29.7%			
アウトプレースメント	2,724	3,021	3,169	3,319	3,060			
前年同四半期比	+8.9%	+26.7%	+36.8%	+38.8%	+12.3%			
アウトソーシング	3,886	4,289	4,526	4,907	4,552			
前年同四半期比	+13.4%	+17.9%	+20.0%	+19.1%	+17.1%			

●セグメント別営業利益 四半期推移

(百万円)

セグメント	2013年5月期				2014年5月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
エキスパートサービス インソーシング HRコンサルティング他 プレース&サーチ グローバルソーシング	603	672	562	823	653			
前年同四半期比	△6.2%	+65.8%	+149.7%	△12.1%	+8.3%			
アウトプレースメント	388	528	568	678	613			
前年同四半期比	+7.6%	+127.1%	+393.8%	+438.8%	+58.0%			
アウトソーシング	469	406	891	929	530			
前年同四半期比	+26.1%	+3.2%	+3.2%	+9.3%	+13.1%			

本資料記載の将来に関する記述の部分は資料作成時において当社が各種情報により判断した将来情報であり、その内容を当社として保証するものではありません。予想数字等は今後の経済情勢、市場動向等の変化による不確実性を含有しております。本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、投資家ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。